

山ごころ

大滝せせらぎ

里ごころ

はなおと秩父

秩父市

地域おこし

協力隊より

吉本隊員

佐俣隊員

No.20  
7月



ロケッツ BBQ  
バーベキュー

7/26

祝  
収穫祭

詳しくは

裏面で!!

# 小川町伝統工芸会館

## 機織り実演

五月七日、八日

埼玉県比企郡小川町の伝統工芸会館にて、機織の実演を行いました。

あいにくの雨でお客様は少なかつたのですが、大正生まれの方がいらして、「昔はお蚕を育てて、自分で織物もしてたのよ」という当時の生の体験を聞けて、私が勉強させていただけでした。

伝統工芸会館では、普段

埼玉県の伝統工芸品の

展示がされています。

鯉のぼりやたこま、

ひな人形や羽子板など

埼玉県の工芸品を

見ることが出来ます。

また、小川の伝統工芸であり和紙の実演

と体験も行っています。

埼玉の平任事文化をぜひ見に行ってみて

下さい。



併設されている道の駅で食べられるうどんもおいしいですよ



# 影森小学校出前授業

六月二五日(水)に影森小学校にて

型染め出前授業を行いました。まずは秩父銘仙のできる工程を説明し、その後中着に型染めしてもらいました。子どもたちはすぐにコツをつかんで、いろいろな色で型を染り、それぞれの個性が光る中着が出来上がりしました。

## 里ごころ

### はたおと秩父

何故かエビの型紙が好評で、型紙の予約が行われていました。しかし同じ型でも色は様々で、同じエビはいませんでした。

こちらの型染めはちちぶ銘仙館でも体験できます。大人の方も真剣にやられる方多いので、夏休みを使って親子でオリジナル作品を作るのはいかがですか。



中着がハレハレに仕上がります!

# 銘仙マメ知識

皆様がいイメージする銘仙といえば、今見てもモダンな色柄のものだと思えます。昔のものという土地味なものを想像するのかわ、銘仙館に来て驚かされる方も少なくありません。実はこのデザイン、当時の美大生さんのデザイン原画をもとに作った型紙もあるそうです。お金のない美大生さんは、アルバイトとして銘仙のデザイン原画を描いていました。当時の秩父の人たちは、若い人の発想も積極的に取り入れていたんですね。

ニコニコして!



花子とアンのほなちゃんも銘仙を着ています。

## ちちぶ銘仙館

秩父銘仙ができ子までの工程や、昔の銘仙の展示各種体験を行っています。毎月第2土曜日は全ての機械が動き、繭から銘仙ができ子までの工程を見学できます。手織り、型染め、藍染め体験もできますよ!

体験は事前予約をオススメしています。

TEL: 0494-21-2112



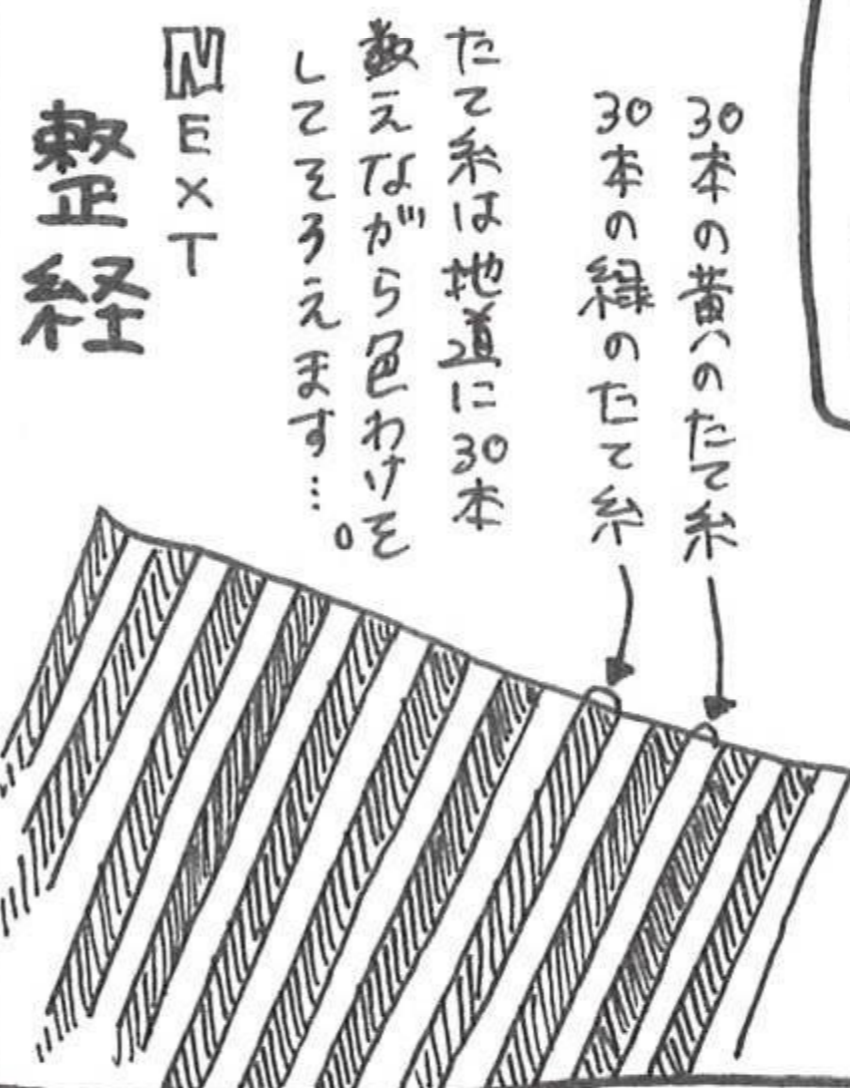
# 織物修業

織物に関する知識ゼロの私が、銘仙館の工芸士さんに教わり、一反織子までの道のりを記してまいります。

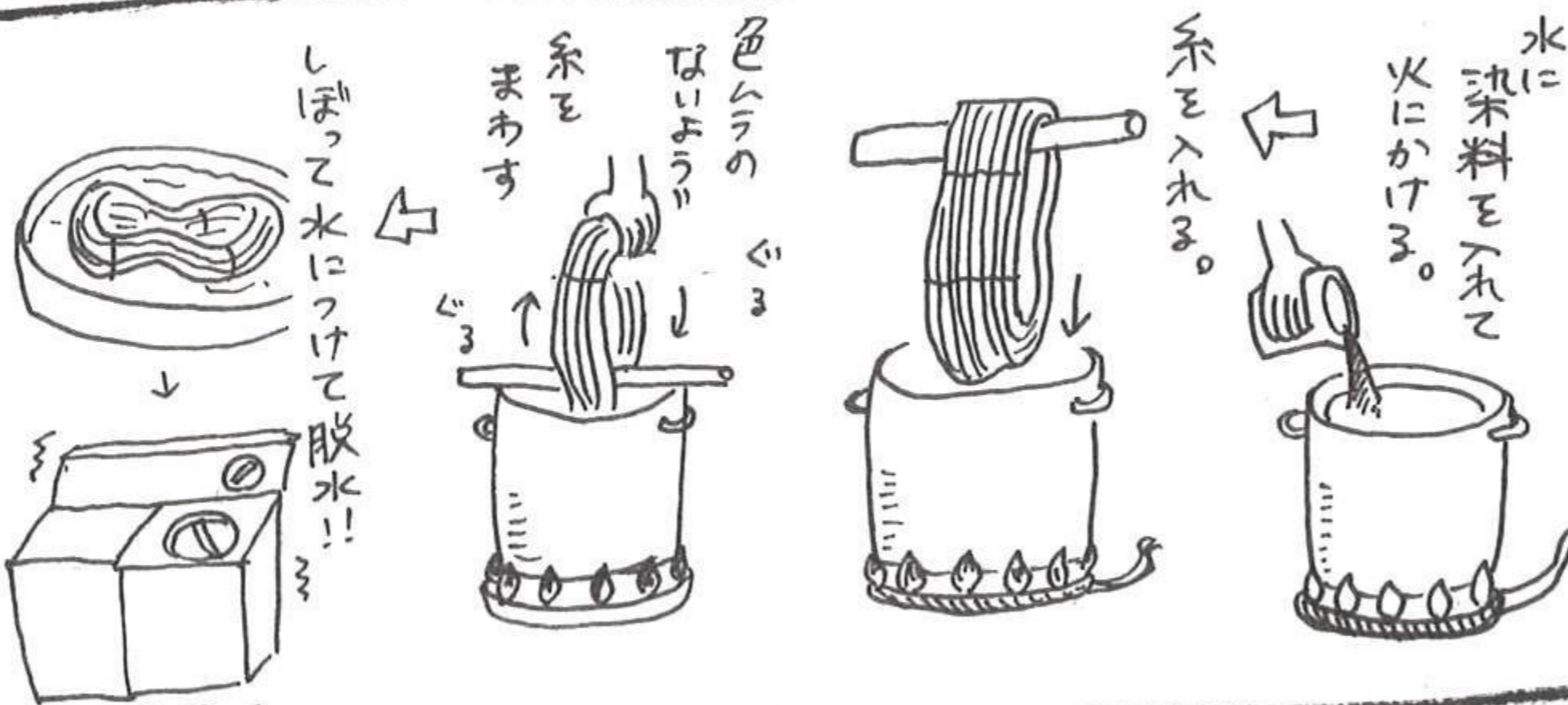
## まだ初歩の初歩...

織り物は、たて糸をそろえてよこ糸を織っていきます。一反ではたて糸を二〇〇〜二六〇の本使います。今回私は一三〇本のたて糸を二色に染めて、縞模様のものを織ります。三センチの太さの綿にしたので、だいたい30本間隔で色を分けて、たて糸をそろえていきます。

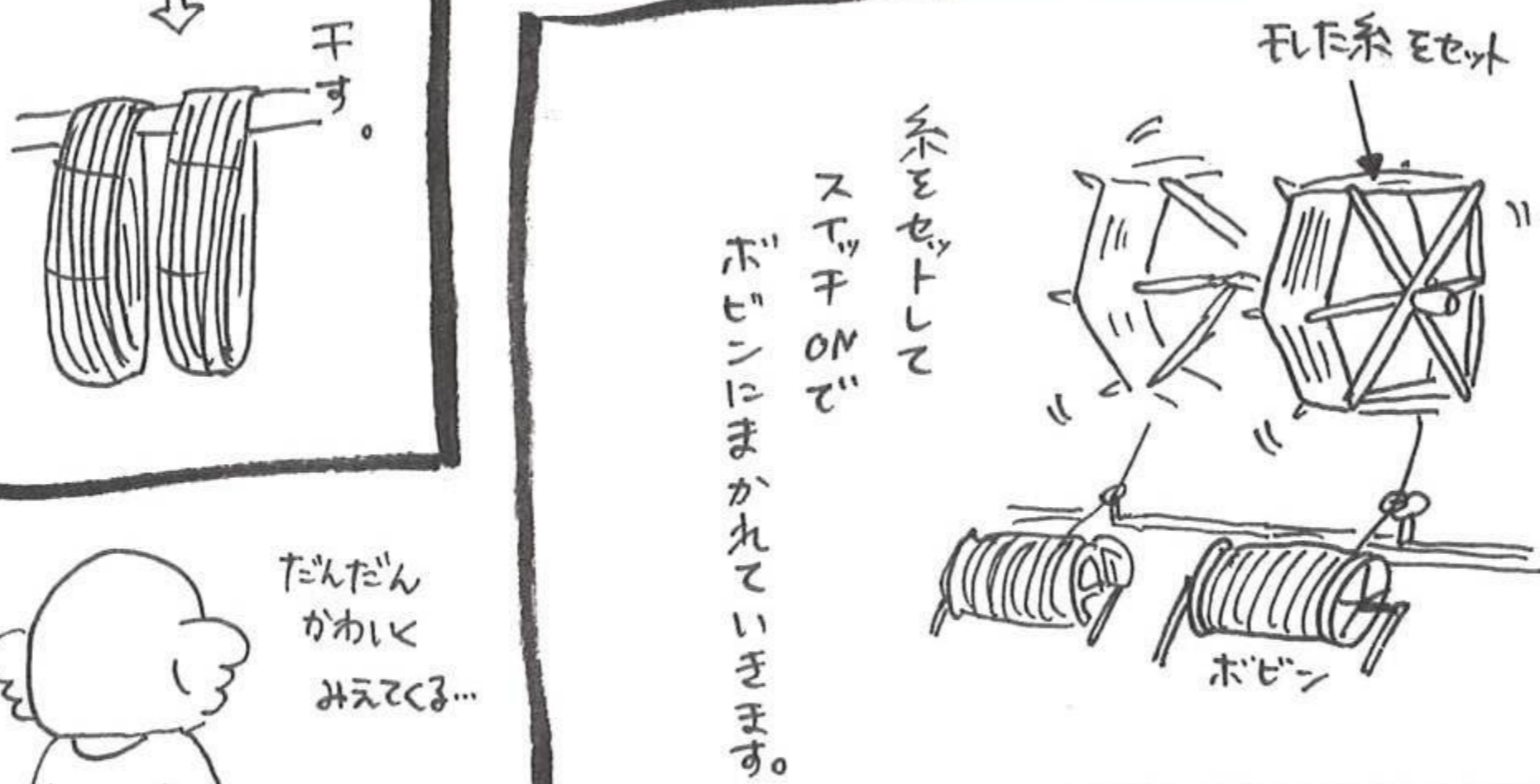
## 完成予想図



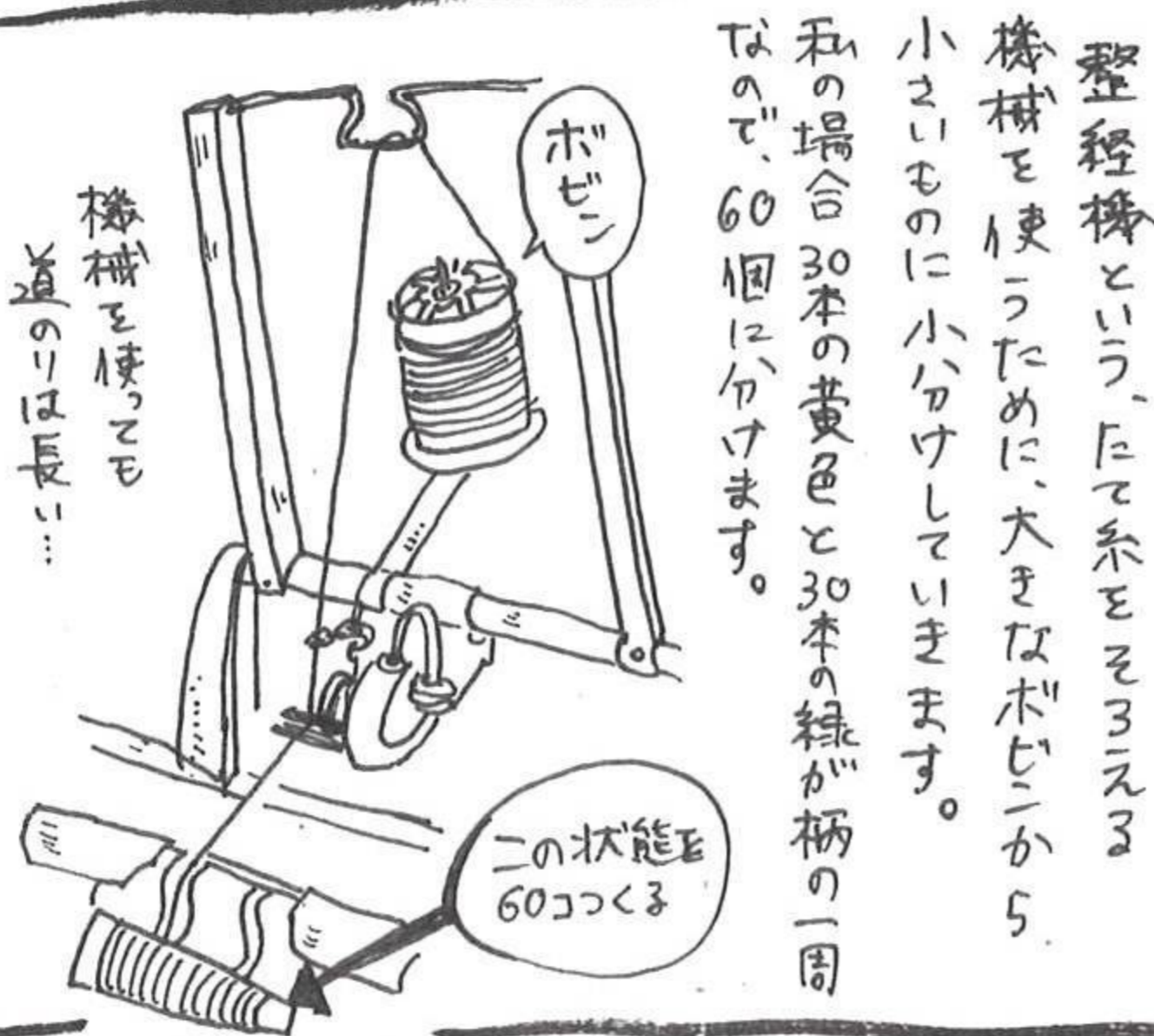
## ① たて糸を染める



## ② たて糸をボビンにまく



## ③ たて糸を分ける



作成：秩父市地域おこし協働隊  
佐保 菜津子

お問い合わせ  
秩父市役所 産業観光部 商工課  
TEL: 0494-25-5208  
MAIL: syoko@city.chichibu.lg.jp

日々の活動は  
Facebook no. 311

秩父市地域おこし協働隊

にて  
イネ! お待ちしております☺



秩父には銘仙をリメイクしたワンピースやスカートもあるんですよ。

# 帳開総歳午甲所札父秩 堂歌語山小川番五

お かわ さん じょ かの どう

ココを見よう!

准胎観世音菩薩  
じゆんたいくわんせおんぼさつ

総開張時に  
ぜひ拝見!

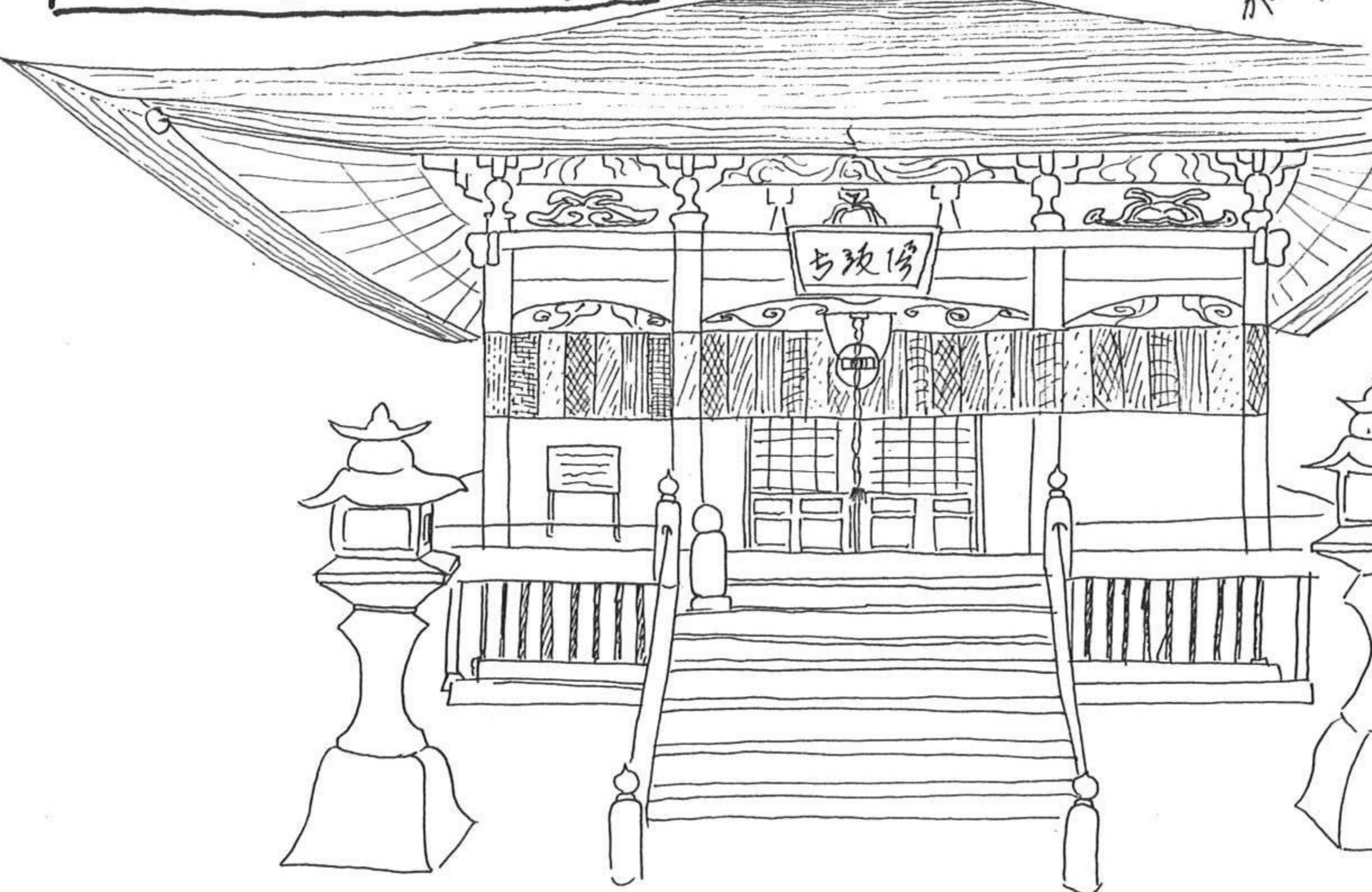
准胎観世音菩薩は密教の女性尊で、六本の腕を持つ大臂の姿をしています。長寿や心の迷いを救う功德があるとされています。西国・坂東・秩父の日本百番観音霊場の中でも、本尊が准胎観音なのは、秩父札所五番の語歌堂と西国札所十一番の上醍醐寺のみです。



長閑な村道沿いに仁王門を備えた語歌堂はあります。仁王門以外は塀など道と隔てるものは無く、とても開放的な雰囲気のお寺です。その昔、本間孫八という和歌の好きな信仰深い長者が、歌が上手く

なるようにとお堂に籠っていたところ、旅のお坊さんが現れました。二人は夜を徹して和歌の奥義について話し合いました。その後、お坊さんが聖徳太子の化身であることがわかり、御堂を「語歌堂」と呼ぶようになったそうです。

父母の恵みも深き語歌の堂  
大慈大悲の誓ひのまじ



# 帳開統歳午甲所札父秩 寺雲ト山陽向番六

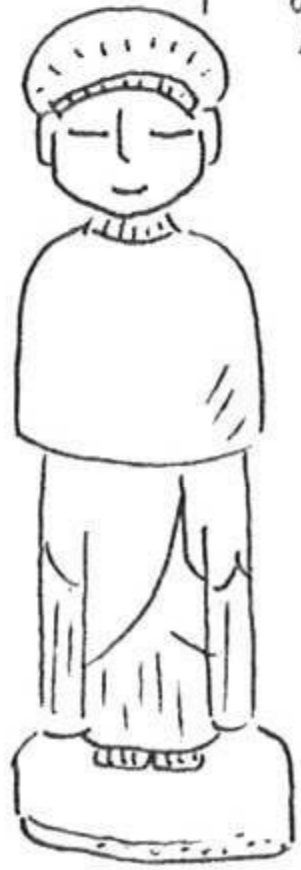
こう よう じん ぼく うん じ

ココを見よう!

子授け、入試合格  
大願成就も!

## ねがひ地蔵

本堂へ登る急坂の途中に、「ねがひ地蔵」は佇んでいます。江戸時代に疫病が流行した際、祠を建てて病の平癒を願ったそうです。以後、子育て延命地蔵として厚く信仰されていきます。



ト雲寺は急峻な細い坂道を登ったところにある、武甲山がよく見えます。こじんまりとした本堂で、また、堂守さんがやさしく親切な方で、心の落ち着くお寺でした。ト雲寺の御本尊である聖観音像は、かつて武甲

山山頂で祀られていたと伝えられています。この聖観音像は、長享2年、山頂から「とが池」というところの御堂に移されました。とが池の周りには萩が生い茂っていたので、御堂は「萩の堂」と名づけられました。さらに時は流れ、観音像は現在の場所へ移って来たそうです。

初秋に 風吹き 結ぶ 萩の堂  
宿かりの世の夢ぞ 覚めりる



# 秩父札所甲午歳総開帳

## 第七番

## 法長寺

六道をかねてめぐりておがむべし

またのちの世をきくも牛伏

本堂は秩父札所の中で一番の大きいです。そしてこの本堂「エシキテル」の発明で有名な平賀源内の設計と言われています。平賀源内はなぜ秩父に...と思いましたが、かつて鉱山開発の目的で秩父に滞在していたことがあるのだそうです。

本堂の内陣(本尊を安置しているところ)の欄間に四圍八十八ヶ所八十六番札所志度寺の縁起が彫られています。それは源内が香川県さぬき一市支度出身だからなんだそうですよ。



ココ(唐破風)が全体の左右対象の位置にないのもめずらしい!

各札所にある紅白のヒモは、観音様の手とつながってます。ヒモをつかんでご挨拶しましょう!

7番 行くならココを見よう!

### 牛伏の石像

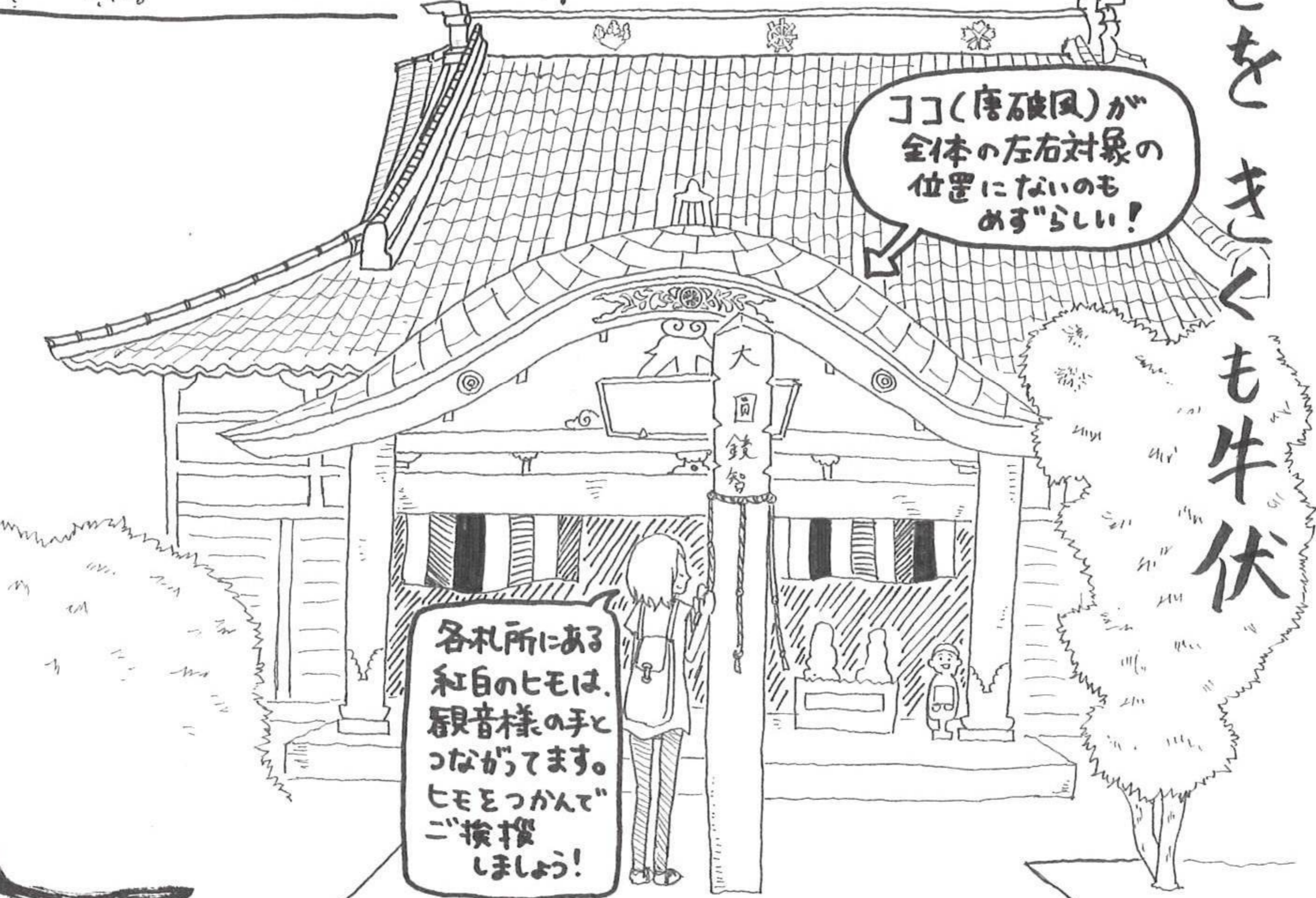


総開帳のスタンアも牛ですよ!

この牛伏の石像には二つの由来があります。

① かつて平将門の乱で戦死した兵士がいた。その妻の家に子牛が産まれ、妻は牛を連れて夫の塚へ行って、すると牛が涙を流して、自分は兵士の生れ変わりだと言いました。この地には観音を供養し、浄土を建ててほしいと妻にお願いをした。妻はすぐに出家し、牛が伏

② 百姓がすわったまま動かない牛を見つけ、不思議に思っていると、その夜、一人のお坊さんが現れ、「牛のすわっているところを掘り、そこに御堂を建てなさい」と言った。百姓は早速掘ってみるとそこには十一面観音像があらわれた。百姓はそこに御堂を建て、観音像を安置した。あはたほごらだと思いませんか?



# 秩父札所甲午歳総開帳

## 第八番 西善寺

ただ頼めまことるときはさいぜんじ  
きたりむかえん 弥院の三尊

本堂は江戸時代末期、一八四五年に再建された。正面中央の内陣に施された極彩色の欄間(天井と鴨居の間の部分)彫刻は印象的だ。本尊の十二面観音像は、恵心僧都の作と伝えられています。(恵心僧都は平安時代の浄土教信仰を代表する。『往生要集』の著者)  
このお寺は仲の悪い嫁と姑の前に面白く二詠歌を唄い踊りお坊さんが現れ、嫁姑を仲直りにさせたという言い伝えがあり、嫁姑円満成就の寺とも呼ばれています。お嫁さん、姑さんでお悩みのあそび、こゝそり訪れてみてはいかがだろうか。

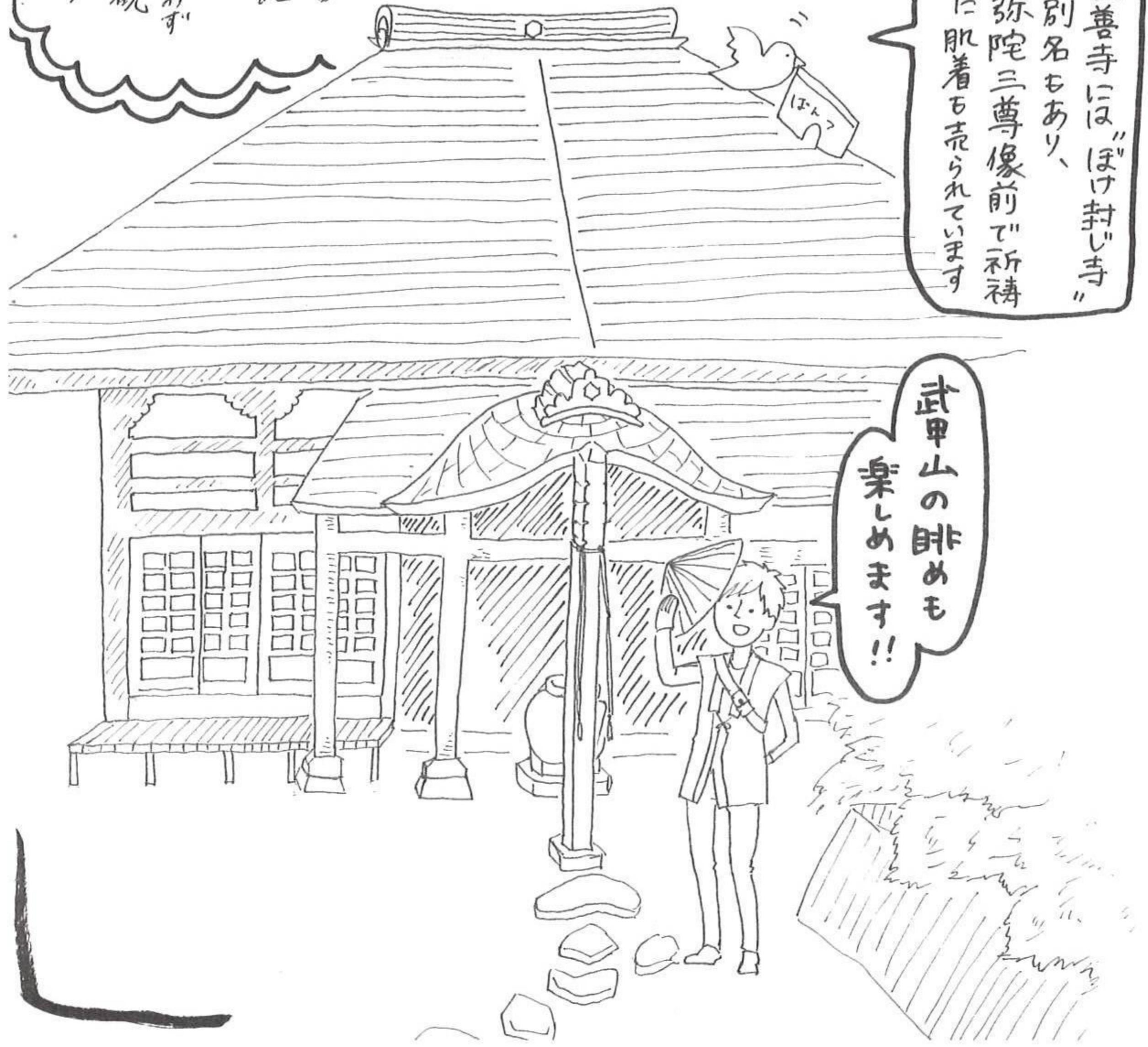
西善寺には「ぼけ封じ寺」の別名もあり、阿弥陀三尊像前で祈禱した肌着も売られています

武甲山の峠めも  
楽しめます!!

8番 行くなら  
ココも見よう!

コミネカエデ

見ようとしなくても見えてしまいますが、推定樹齢約五〇〇年のコミネカエデの木があります。  
高さ約一〇メートル、東西南北に約二〇メートル枝を張り、埼玉県の天然記念物です。  
コミネカエデがあること知らず来ても、思わず「ブツブツ」と立ち止まってしまうほど巨観です。新緑・紅葉の時期は拝観料がかかりますのでご注意ください!



## みやのかわ ナイトバザール

6月21日、宮側町にてみやのかわナイトバザールが行われました。今回はサンバ隊が練り歩き、訪れた大人や子供達が一緒に踊ったりと、大変賑やかなお祭りとなりました。

またナイトバザールでは出店が出て、工芸品や野菜などが販売されるのですが、今回は私も協力隊としてバザーに出店させて頂きました。

販売した物は、「とちっは饅頭」という、柏餅の柏の代わりに枳の葉を用いた饅頭です。珍しいものだと、多くの方にお買い上げいただきました。ありがとうございました!!

ナイトバザールは偶数月の第3土曜日に開催されるので、次回もまた新しい商品を用意して、出店できたらと考えています。

また出店した際も、

よろしくお願ひ

します!!

次回はいもを使った  
新商品を検討中!!



## イベント紹介

4月20日、枳本にて、地域外の方と休耕地を開墾し、植えた紫イモ(ジャガイモの一種)が良く実ってきました。鹿に芽を食べられたりと残念なこともありましたが、なんとか収穫できました。これもひとえに地域の皆さんの温かいご支援のお陰と、深く感謝しております。

大勢の方のご協力です。たイモなので、収穫も皆さんと一緒にやりたいと考えています。

## 枳本さかさうない隊

### 収穫祭!!

- 日時：7月26日(土) 午前10時から
  - 場所：枳本集落の畑
  - 持ち物、服装：帽子、軍手、汚れても良い服  
(できれば薄手の長袖、長ズボン)
- お昼はバーベキューを予定しています。収穫の楽しさや喜びも、参加者の皆さんと一緒に感じられたいと思います。

